

昭和59年
1月10日

新年特別号

発行 守谷町議会
編集 守谷町議会議務局
TEL 02974(8)1441 (内56)
茨城県北相馬郡守谷町大字守谷
甲631~1

もりやまち 議会だより

もくじ

- ①ページ 正副議長あいさつ
- ②ページ } 各議員あいさつ
- ③ページ }
- ④ページ 町議会のあらまし
ほか



新しいコミュニティ づくりをめざす

北相馬郡町村議会議長会長 中村 力
守谷町議会議長

新年あけましておめでとうございます。新しい年が皆様の希望にかなう良い年でありますよう心から念願いたします。

昨年は、当町議会において画期的な「議員定数の削減」が行われました。このことについては、各議員から、あるいは町民の皆様から「守谷町はこれから十萬都市という大きな町づくりをするのだから減らす必要はないのではないか」という現状維持でよいのではないかと、いろいろな意見がありました。しかし、今日の政治的課題は行政改革であり、財政再建であるという認識を尊重するならば、守谷町議会の果した二名減は、大きく住民の声に答えるものだと思います。

当町も教育施設の充実が進み、昨年は守谷高校の開校、愛宕中学校、さらに郷州小学校と建設され、本年も引き続き整備されようとしています。しかし、教育の中身はどうなのでしょうか。新聞に目を通して見ると、日本の教育とアメリカの教育の違いと特色という記事が目にとまりました。日本の学校の特色として授業の目標は、知識を覚えさせ、優良大学に入れることであり、先生はクラス全体を平均して向上させることに努力している。対照的にアメリカは知識の伝達よりも一人一人の生徒に自分で問題を解決させる力を身につけさせることであり、先生は個々の生徒の問題にたえず気を配り、その潜在能力を引き出させることであると、おどろくべきことは日本の教育制度から学ぶべきものはほとんど無いと言っている点です。今、全国的にさわがれている校内暴力、生徒の非行問題を考える時教育施設の充実、近代化も必要ですが、教育内容の充実、人間づくりの基本というものを、教育者も町も町

民と共にもう一度見直してみることがあるのではないのでしょうか。

守谷町は今、十萬都市、「茨城の玄関口」として新しい町づくりが進められています。北守谷団地、みづき野団地がその一例です。私は町をつくるということについて二通りの考え方があってと思います。土木建設的な考え方と、そこに居住される方を中心にした環境をつくるという考え方。このことについては非常にむずかしいものがあります。在来の住民の方と新しく入居されて来た方との間には生活環境的にちがう面があり、そのことが新・旧住民の融和のさまたげとなっています。

真の町づくりとは何か。それは、コミュニティ、新しい地域社会、町をつくるっていくことです。守谷町も多分にもれず、さまざまな人々が集まり、移り住み生活しています。つまり、知らない人同士が協力できる開放的な社会、新しく発生するさまざまな問題を解決するために、住民ひとりひとりの自発性や個性を生かしたあたらしいあり方を養い育てることであると考えます。また、行政は主役である住民に活動の場をあたえること、それにもっと大事なことは住民に考えてもらうことを忘れてはならないと思います。町づくり、それは住民と共に考え、具体的な問題を巡る取り組みの中から生まれて、そして完成されるものではないでしょうか。

新しく生まれた年、けがれのない砂の上に、住民の皆さんと共にすばらしい足跡を残して行きたいと思えます。

町民の声を 行政に反映させる議会に

守谷町議会議長 松丸 照雄



新年あけましておめでとうございます。

日頃、町民の皆さんには町政に多大のご理解とご指導をいただき、心から深く感謝を申し上げます。

我が国の社会経済は、高度成長から安定成長へと大きく転換し、国会においては、行政改革関連法案、減税二法案、公選法改正案など全法案一括して可決成立いたしました。今、どうしてもさけては通れぬ行政改革に直面し、地方自治行政にとりましても一段と厳しい年になるかと思慮しております。

守谷町議会においても、議員定数について永い時間を費し、議員定数条例の一部改正案を可決いたしました。当町は人口急増地帯であり、将来を考えれば決して削減の必要性はない、あるいは、議員二名の削減は民主主義理念から離れ、二



名の削減により空間が出来るようなことがあっては大きく伸びようとしている守谷町にとつて容易ならざるものがあるとの意見もありました。

しかし、その議員削減により生ずるであろう仕事を各議員が意欲的に取り組むことによって、成果も上り、そのことは、私達議員に課せられた責任と役割であると信じ、議員各位の多数の賛成を得たものと思われまふ。この厳しさの中で、町民の声を行政に反映させながら守谷町が将来に向けて一大躍進するための重大な年であり、試練の年であると思えます。

守谷町の南北両団地及びみづき野団地などは、都市計画法に基づき環境は着実に整備されつつあります。しかし、一方旧市街地にある基本的道路整備計画すらなく真剣に取り組んでいかなければならないと思えます。また、近年高校生中学生による家庭内暴力や校内暴力が社会的な問題になっております。来たる将来を担うべき若人たちが暴力をもってしか、物事を解決し得なくなりつつあるとは何と嘆かわしいことではないでしょうか。この問題を常に取り上げて対処しなければならぬと考えております。

守谷町が直面している課題は山積しております。国と地方の財政の極度の悪化は今後ますます厳しいものがあると思えます。

守谷に「生まれてよかった」「住んでよかった」という町づくりのため、議員一同と心をひとつにして頑張っていくつもりです。

町民の皆さんのご協力、ご指導をお願い申し上げます。

謹んで新年の



お喜びを申し上げます

新年にあたり、議員の皆さん方から新年のあいさつ、あるいは、新年の抱負をお伺いしました。今年も町民の皆様の暖かいご支援、そして厳しいご指導をお願いいたします。

※記載の順序は議席順となっています。

松本明子



(建設委員)

明けましておめでとうございます。皆様、御支援をいただき初めの一歩を踏み出し、皆様の暖かい励ましに支えられて、公約実現のために一杯頑張ります。今年もお願いいたします。

より一層の御支援をよろしくお願い申し上げます。

中曾根内閣の誕生以来、以前にも増して軍事優先と大企業連立の政治が行われ、中央直結の大和町政もそれに追随して、町民にはガマンを押し付け、守谷駅周辺の区画整理事業も住民に相談せず計画をする住民不在の政治を行っております。

私は、住民参加の明るい町づくりと、生活や健康を守るために皆様と共に歩んでいきたいと考えております。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

倉持洋



(建設委員)

輝かしき昭和五十九年の新春を迎え、皆様の御健勝を心からお慶び申し上げます。昨年中は公私共に多大の御支援、御指導を賜り誠にありがとうございました。私達の守谷町は、立地的にみて首都圏の衛星都市と

して大きな発展が約束されております。今や八万都市としての基盤整備も着々と進み、都市化の姿が現実となりつつありますが、然しそれに併い増大する行政需要と地域の生活環境整備・福祉・教育行政の面、また変貌する地域産業の施策等において立ち遅れている面が多々あります。

私は、厳しい地方財政の中で自治体行政の改革と共に、これらの課題解決の為に皆様と共に最善の努力をする覚悟です。本年もよろしくお願いいたします。

鈴木幸市



(建設委員)

明けましておめでとうございます。輝かしい五十九年の新春を迎え皆様のご健勝を心からお慶び申し上げます。今や守谷町は皆様ご承知のとおり北守谷団地及び三

井みずき野地区への入居が開始されてから一年が経過し、また、これから都市化に伴って種々の問題が出て来ると思いますが、これの解決のため、町民の皆様の英知を結集し、町政に反映せしめ、守谷町百年の大計を遂げることなく後世に悔いを残さない、明るく住み良い町づくりに、なお一層努力する所存でございます。

今後ともよろしく御指導御鞭撻のほどお願い申し上げます。新年の御挨拶といたします。

大塚由男



(産業経済副委員長)

謹んで新年の御祝詞を申し上げます。守谷町の皆様には明るく希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。私も皆様の御支援と御指導にあずかり、議会人として四ヶ年勉強させて頂き誠に

にありがとうございます。我が守谷町は、私が申し上げるまでもなく、首都圏近郊都市として着実に推進しております。これから二十一世紀へ向っての町づくりは、町民の皆様と共に充分話し合って、情勢の変化に対応した、悔いのない、「住んで良かった」という町づくりでなければなりません。

新年にあたり、心新たに充実した議員活動をして行く所存です。今年も町民の皆様の一層の御協力をお願いいたします。

会田真一



(教育厚生委員)

明けましておめでとうございます。皆様方には清々しく新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年中は格別の御支援、御協力を賜わり厚くお礼申し上げます。現在、国・地方を通じて

極めて厳しい財政状況にあり、行財政の改革が論議されております。当町においても例外ではございません。急速なテンポで発展しつつある中で、この難関を切り抜け、町民福祉の向上と教育文化の振興、青少年の健全な育成を目標に、皆様方一人一人の暖かい御支援と御理解を賜わり、なお一層の努力をしてまいりたいと思っております。

皆様方の御健康と御多幸を心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

塚原栄一



(教育厚生委員)

謹んで新年の御祝詞を申し上げます。皆様の御指導、御協力により七年余り大過なく議員活動に邁進出来たことを厚く御礼申し上げます。町行政全般に充分議論をして皆様の付託に答えるべ

く次のことの実現に活動して参る決意であります。

①住民福祉と生活向上の為に環境整備による区画整理事業の実施。②社会教育・学校教育の充実と資質の向上をはかる。③町民の英知を結集し、次の世代を担う青少年の健全育成と社会福祉活動の促進。④都市化される町の将来を展望し、農業・商工業の発展の為、調和のとれた施策を講ずる。

以上であります。今後とも一層の御指導と御支援をお願い申し上げます。新年の御挨拶といたします。

大久保通



(総務副委員長)

謹んで新年のお慶びを申し上げます。私は、町民生活の安定と福祉増進を目標に議会人として活動して来ましたが、しかし、当守谷町にはまだまだ問題が山積しています。特に、公団・三井の住宅団

地の一部入居に伴う環境・教育施設の均衡問題、あるいは、土木行政、交通安全問題などは早急に適切な施策を講じなければなりません。

私は、これらの重要問題の早期解決をはかり、町民の期待と信頼に答え、真に明るく住みよい町づくりに努力したいと考えています。なにとぞ本年も旧に倍しご支援、ご指導を賜りますようお願いいたします。心から祈りいたします。

須賀吉則



(教育厚生副委員長)

謹んで新年のお慶びを申し上げます。日頃の議員活動に対するご理解、ご協力を議会人として心よりお礼申し上げます。当守谷町に二つの新しい

街が出来てはや一年余、着々と発展していることは、誠に喜ばしい限りでございます。また、一方では希望の県立高校が開校され、いよいよ十万人都市づくりが具体化して参りました。

国・地方を問わず財政難に直面している現在、急激に膨張する行政需要をどう対処するかの充分議論をして町民の付託に答えるべく今年も頑張る所存でございます。一層のご指導、ご協力をお願いいたします。同時に、皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

飯塚操



(建設副委員長)

一九八四年の新春を迎え皆様のご健勝を心からお慶び申し上げます。さらに皆様には平素議会活動について格別のご高配とご指導を賜りまして深くお礼を申し上げます。

現在守谷町は十万人都市をめざし下水道など諸事業が進められております。しかし、守谷町においては増大する行政需要と地域の生活環境の整備及び福祉、教育行政など、まだ重要な問題が残されております。

私は厳しい町財政の中で健全な発展のため、これらの課題に全力で邁進していくつもりであります。今後ともなお一層の御指導と御支援をお願いいたします。同時に皆様の御多幸を心からお祈りいたします。

柳生力



(総務委員)

明けましておめでとうございます。町民の皆様には希望に満ちた新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。守谷町も首都圏近郊都市として大きく変貌しております。これらに伴い諸問題

も増大しますが、いざにせよ「調和のとれた活力ある町づくり」の実現を構想に、生活環境を整え快適な生活をおくれるよう進めていくことです。そのためには、まず皆様の積極的な御意見や的確な状況判断をもとに、いかにかぎられた財政を有効に推進すべきか、また、財源の確保にも重要な工業団地の早期実現に努力せねばと考えます。

今年も皆様の一層の御協力と御理解をお願いいたします。同時に、皆様の御多幸をお祈り申し上げます。

浅野 進



(総務委員)

昭和五十九年の新春を迎え、町民の皆さんに心より御祝詞を申し上げます。皆さんご承知のように、現在の守谷町は、常総ニュータウンやみずき野団地の一部入居により近代的住宅

豊島 清



(教育厚生委員長)

新年あけましておめでとうございます。昭和五十九年の元旦を輝く希望と共にさわやかに迎えにいられたことと心よりお喜び申し上げます。本年は、昭和五十年代の終着駅です。山積する多く

岡田光雄



(建設委員長)

新年あけましておめでとうございます。新しい年が皆様の希望に合う良い年でありますよう心から願いたします。住民の福祉は政治の原点であり、今日生活の高度化と多様化の中で、生きがい

瀬尾高四郎



(総務委員)

一九八四年の新春を迎えるにあたりまして、町民の皆様へ心より御祝いの言葉を申し上げます。昨年中は公私共に御支援、御指導を賜り、誠にありがとうございました。

石塚水之助



(建設委員)

八四年の新年を迎え、皆様おめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。新年を迎える度に私は議員としてその年の決意と抱負を新たにしますがなかなか

相良泰助



(総務委員長)

輝かしい新年を迎えるに当り、町民の皆様につきしんで新年のごあいさつを申し上げます。近年、守谷町は人口の急増に伴う都市基盤の確立と近代都市施設の整備に関連する重要な諸問題に対応す

大久保隆司



(総務委員)

新春を迎え、皆様のご健康を心からお慶び申し上げます。新年にあたり、私の抱負の一端を申し上げます。当守谷町は都市化の進展による地域構造の変化が著しく、新旧市街地の格差が

皆川鉄男



(産業経済委員長)

新年あけましておめでとうございます。一九八四年は、国の内外を通して誠に多難な時代を迎えたと言われており、特に我が国は、各国から貿易の自主規制、自衛力の増強

倉持和夫



(産業経済委員)

町民の皆様、新年おめでとうございます。旧年中は公私共に大変お世話になりました。本年も引き続き、御指導、御支援、御指導のほどよろしくお願い申し上げます。

議会を住民の見えるところへ

(地方議会人より)

議会機能を

どうやって回復するか

このところ、住民の議会離れとか、議会のチェック機能の弱さなど議会への批判、風当たりが各方面から強い。たしかに、昭和四十年代後半以降、住民参加の高まりとともに、住民は直接執行部側に問題をもち込む。議会を通すのは遠まわし、それに議会には解決の力もないといった傾向が、大都市周辺や都市にも出はじめた。

議会出席日数とか

発言回数・量等の公表を

まず第一は、住民が議会の実際を知らない結果、「選挙にあらわれる結果」(議員に対する評価)と「議員の議会活動の熱心さ」とが必ずしも比例しない。むしろ往々にして反比例する場合もかなりあるということである。よく勉強し、地方財政問題にも精通した総務委員長が選挙になると落選し、反対に議会にもあまり出席しない、発言しない。しかし、自分の地元での葬儀などには議会開会中でもせせと顔を出す。そういう人が最高当選する。猿は木から落ちても猿だが、議員は落ちればただの人だから「議員はもっと勉強を」などと言われても、選挙を考えればどうしても票につながる方向を大切にしようになっちゃう。

そのようなことのないよう議員一人一人の議会での活動状況を住民に公開すること。例えば議会開会中の出席日数(何日)とか、発言の回数と量(時間)等と一覧表にして公開することも一案であろう。

(次号につづく)

町議会のあらまし ― 定例会 ―

町民の代表者（町議会議員）が会議を開き町政を進めていくうえで重要なことを決めていくところが町議会です。
この会議は毎年三月・六月・九月・十二月に開くことになっています。これを定例会といいます。
そのほか、必要に応じて「臨時会」を開くことがあります。それでは、町議会をさらにご理解いただくために「定例会」について、どういふしくみになっているかご紹介いたします。

本会議

議員全員が議場に集って行う会議を「本会議」といいます。

町議会としての権限、能力はこの本会議に認められるもので、法律上の議決同意・決定・承認などの町議会としての意思決定は、最終的にこの本会議において決定します。

委員会

議案や請願はその数も多く、内容も幅広い分野にわたっています。これらは、全員で審議するよりも、いくつかの分野にわけて専門的に審議する方が能率的です。この会議を「委員会」といいます。

委員会には常設している

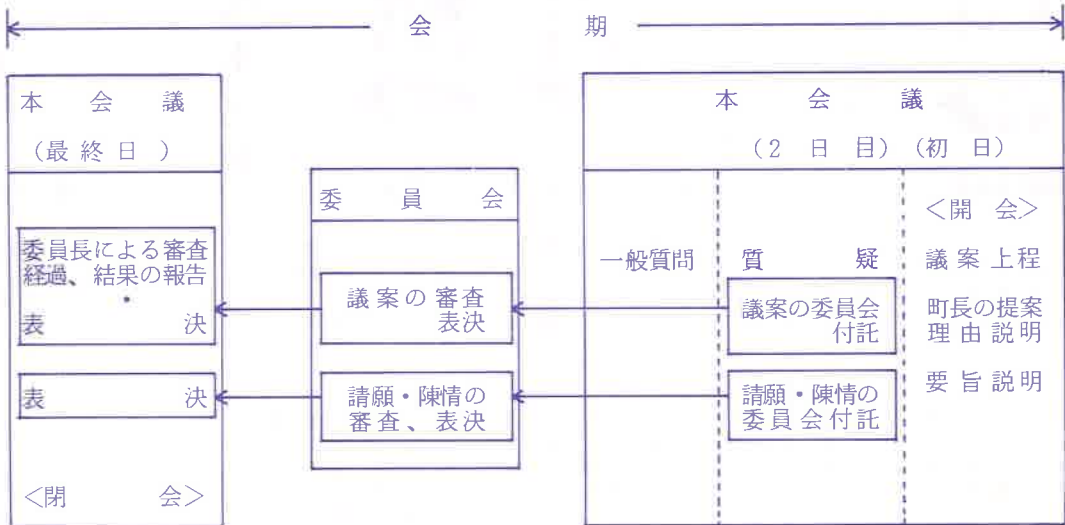
一般質問

「常任委員会」と必要に応じて設置する「特別委員会」があります。現在、四つの常任委員会と二つの特別委員会が設置されています。委員会は、開会中に活動することが原則とされていますが、閉会中でも活動出来る場合もあります。また、その委員会が単独で、議案に関連していない問題を任意に調査する「協議会」というものもあります。

町政全般にわたって、問題の指摘や提案などを行い、町民の意見・要望を町政に反映させるとともに、町政運営全般をチェックしています。

「一般質問」はその代表的なもので、議員個人が町の権限内の行政全般にわたる、事務の執行の状況や、将来に対する方針などについて、所信を質し、あるいは、報告を求めたりするものです。

定例会の流れ



議案

傍聴

議会の議決を経るために町長や議員から提出される案件を「議案」といいます。ほとんどの議案は、委員会に審査され、その結果を参考にして、本会議で可決か否決かなど、町議会としての意志を決定します。

臨時会の開催

第二回定例会から第四回定例会開催までに三回の臨時会が開催されます。

第四回臨時会

七月二十一日

○議案第一号 昭和五十八年度守谷町一般会計補正予算について
今回の補正は、保育所の遊具購入代と中学校の窓わく改修工事費です。財源は予備費を充当するものです。

第五回臨時会

八月十一日

○議案第一号 守谷町税条例の一部を改正する条例について
金融機関の休日が八月より毎月第二土曜日が休日となり、月一回週休二日制が実施されることに伴い、町税の納期限などが第二土曜日に該当するときは、その翌々日までの納期限とされるものです。

第六回臨時会

十月二十日

○議案第一号 財産の購入について
守谷町立学校給食共同調理場厨房備品の購入で、調理台は二八点を四千七百七十万円で、日東調理機株式会社から購入するものです。

くらしのヒント



食べてすぐ横になると牛になる!?

食べたらず活動
夕食を食べ終え……さてあなたはもう横になっていますか。食べ終えたら軽く運動するとか、サッサと片づけをしてしまわないと落ち着かない人、反対にすぐ動くのは食べた気がしなくて、しばらく食休みをとる人、と分れるようです。どちらの気持ちもよくわかりますが、やせたいと思っているならば前者を見習うことをおすすめします。

腹八分目を心がけて
食後身軽に立ち上がれないのは、食べる量にも関係がある場合が多いようです。お腹の許容量一杯に食べてしまうと、食後すぐに動くのはきついです。ええ、太っている人はどういふ状態になるまで食べてしまいがちです。太っている人は、やせている人に比べて満腹感を感じるのが遅く、

そのためお腹が一杯になるまで食べないと食欲がおさまりにくくなっています。しかし、やせるにはこの悪循環を強い意志で打ち切ることが大切。少し満たされたいと思うところで食事を切り上げ、サッサと目の前から食べ物を追放します。後片付けは美容体操と思い、ていねいに。以上のことが実行できればシェイプアップは成功です。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。五十七年度決算が承認されました。その審議の様子は次号でくわしくお知らせいたします。

お詫びと訂正

議会だより第32号の中に誤りがありましたのでお詫びして訂正いたします。
①一ページ、松本議員の反対討論の中の「六万五千人」を「六万五千人」に。
②一ページ下段の表の中の「延長」「幅員」の欄を入れ替える。



本会議のよう

傍聴しましょう

定例会は
3・6・9・12月